

平成 28 年度 農研機構シンポジウム
「雇用型大規模法人における経営管理と人材育成」
開催要領

1. 趣旨：

今後の中核的担い手と期待される雇用型大規模法人においては、経営の規模拡大や多角化に伴い、従業員の雇用が増加し、人材育成や作業の標準化等への対応が重要な課題となっ
てきている。また、規模拡大に伴う生産数量・品目の増加に伴い、食品安全に関するリスク
管理や計画に基づく生産管理は複雑となってきた。

本シンポジウムでは、こうした近年の雇用型大規模法人が抱える課題に関する基調講演
をもとに、リスク管理手法として有効である GAP（農業生産工程管理）をベースに経営改善
を図るためのポイントや、従業員の人材育成方策および職務満足度改善方策に関する研究
成果を紹介するとともに、実践事例の紹介、さらに経営管理と人材育成に関するパネルディ
スカッションを行い、マネジメント技術の知見を現場に広げ普及促進を図ることを目的と
する。

2. 開催日時：平成 28 年 12 月 1 日（木）13：00～17：15

3. 開催場所：東京国際フォーラム G409 号室（東京都千代田区丸の内 3 丁目 5-1）

4. テーマ：「雇用型大規模法人における経営管理と人材育成」

5. 開催内容：

- | | |
|---|-------------|
| 1) 開会挨拶 | 13：00～13：10 |
| 2) 基調講演「農業経営の規模拡大に伴う経営課題と人材育成」
筑波大学 生命環境系 納口るり子教授 | 13：10～13：45 |
| 3) 研究成果紹介「GAP 導入を契機とした経営改善の実態とポイント」
北海道農業研究センター 大規模畑作研究領域 若林勝史 | 13：45～14：10 |
| 4) 研究成果紹介「農業法人の常勤従業員を対象とした職務満足度の改善方策」
中央農業研究センター 農業経営研究領域 金岡正樹 | 14：10～14：35 |
| 5) 研究成果紹介「雇用型経営における自律型人材の育成方策」
北海道農業研究センター 水田作研究領域 田口光弘 | 14：35～15：00 |
| —休憩 15：00～15：15— | |
| 6) 実践事例 1 「(有) 山波農場における人材育成の取り組み」
(有) 山波農場 代表取締役 山波剛 | 15：15～15：40 |
| 7) 実践事例 2 「(有) だんだんファーム掛合における計画や記録を活用した経営改善への
取り組み」
(有) だんだんファーム掛合 統括チーフ 小田達雄 | 15：40～16：05 |

8) パネルディスカッション

16 : 05～17 : 05

9) 閉会挨拶

17 : 05～17 : 15

6. 参集範囲：生産者、生産者団体、行政部局、普及指導機関、大学、公立試験研究機関等

7. 主催：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業研究センター

8. 参加費：無料

9. 担当者連絡先（開催事務局）

農研機構中央農業研究センター 農業経営研究領域 澤田 守

電話番号：029-838-8423、E-mail：fmnarc@naro.affrc.go.jp